

URL : <http://kyushu1-saiki.sakura.ne.jp/nippou-kaigan/nippoukaigan.html>

みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる127のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。＝梅雨の季節になりました。安全運転で日豊海岸を楽しんでください＝

今月のシーニック・バイウェイ



小蒲江森崎浦バイパス小蒲江トンネルが開通しました

5月31日、佐伯土木事務所が施工している国道388号小蒲江森崎浦バイパスの小蒲江トンネル(L=377m)が完成しました。当区間の一部開通により、走行環境の改善や歩道設置による安全性向上などの効果が見込まれます。

撮影:佐伯土木事務所

地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源(宝)等を紹介します



地域で活動する人



◆安部 達也(アベタツヤ)さん～高平キャンプ場 新店長～

日豊海岸国定公園内にある高平キャンプ場は4月から特定非営利活動法人かまえブルーーツーリズム研究会が指定管理者となり安部さんが新しい店長になり管理しています。高平キャンプ場は通称「里の駅たかひら展望公園」と呼ばれています。

今後のイベントとしては、7月にパラグライダーの大会を控えており、また、夏のビヤガーデンも計画しているそうです。

安部店長は、「今は、キャンプ場に来られた方がきれいな状態で使用して頂けるよう設備を整備し、接客についても来られた方が喜んで帰って頂けるように勤めています。地元河内(ごうち)の方と協力して盛り上げていきたい」と抱負を語っていました。



安部 達也さん



歴史・文化資源



東九州道と国道388号

東九州道

国道388号

北浦の町を上空から望む

◆国道388号

国道388号は以前大分県と宮崎県にまたがる県道延岡佐伯線でしたが1975年4月に現在の一般国道に格上げされました。起点は大分県佐伯市からで日豊海岸沿いを通り宮崎県延岡市をぬけ熊本県湯前町までの229.4kmの道路です。

地元の人によると「国道388号は昔”幸道(こくどう)サンパパ”と呼ばれていたが、最近では”極道サンババ”と呼ばれはじめています」とのことです。どちらの呼び方にしろ地域の人たちには大切な生活道路(宝)です。



◆蒲江八景(屋形島)

「蒲江八景」の記念碑の1つが西ノ崎公園にあります。記念碑の場所から屋形島を望んでつくられた漢詩が「館島落雁(かんとうらくがん)」です。



粒島

屋形島



屋形島「館島落雁」の記念碑

上の写真の景色を当時の人も見ていたのでしょうか。(館島とは屋形島のこと)



自然・景観資源



観音滝

◆観音滝(北浦町三川内^{ととろ}土々呂)

北浦町の中心部(北浦支所付近)から国道388号を北上し、古江トンネルを抜け約2km進み右折し小道に入って行ったところに観音滝があります。

落差8mと7mの2本の滝が競いあうように流れ落ちる観音滝、四季折々に姿を変化させます。滝壺まで遊歩道(約1km)が整備されており、近くまで歩いて行くことができます。

◆カマエカズラ(大分県佐伯市蒲江^{かづらはらうら}葛原浦)

カマエカズラは、熱帯域を中心に分布するマメ科のつる植物で、九州では蒲江だけに生育しており、大分県の天然記念物にも指定されています。5月頃花が咲き、その後、大きなさやの中に2cmほどの大きな実が10個ほどなります。

カマエカズラは、長い間実をつけていませんでしたが、近年、実をつけるようになったようです。何が花粉の媒介をしているのかを、琉球大学理学部の皆さんが本格調査中です。



カマエカズラ(撮影:琉球大学)



食



◆イワガキ

蒲江のイワガキは、6~8月にかけて旬を迎えます。別名「海のミルク」と言われるほど、濃厚でクリーミーな味です。

イワガキは夏が旬で、冬が旬のマガキよりサイズが大きく肉厚です。

イワガキを炭火焼きにして、カボス果汁などを合わせていただくと最高です。



お知らせ

◆第9回 万宝かぐら祭り

宮崎県北から大分県南地域まで県内外の神楽座が集い、日頃の成果を披露する祭りが開催されます。

日時:平成24年6月17日(日)

午前9時~午後8時

場所:大分県マリカルチャーセンター
(雨天の場合は同センター体育館)

入場料:無料



地元で朝採れたばかりのブリやタイなどが当たる「当り券付きの餅まき」も行われるぞ!



お知らせ

◆ 国道388号線北浦から蒲江への案内標識設置



国道388号の大分・宮崎の県境～蒲江丸市尾間は、悪路のため初めてこの道を通って蒲江へ来た方からたびたび苦情が寄せられていました。このため、宮崎県境付近に道路事情を説明する案内標識が今年4月に設置されました。～今後も関係機関が力を合わせて来訪者のスムーズな移動をサポートします。～



活動報告

◆ 平成23年度 年間優秀活動表彰を受賞しました。



九州風景街道推進会議の「年間優秀活動表彰」に日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)の「あまべ渡世大学」「感動”海”体験ツアー」の取り組みが選ばれ、平成24年5月14日(月)佐伯市役所で西嶋佐伯市長立ち会いのもと、表彰式が行われました。

表彰後皆さんで「ハイ、うーに」のかけ声のもと笑顔で集合写真を撮影しました。

東九州自動車道建設情報



北川インターチェンジ工事状況

右の写真は今年3月に撮影された北川インターチェンジの航空写真です。「どのくらい工事が進んでいるのか」と思い地上から見られた方は多いと思いますが、空から見られた方は少ないのではないのでしょうか？

3月の写真ではありませんが、ご覧のとおり北川インターチェンジの全体像がはっきりわかるようになっています。完成が待ち遠しい(>_<)



北川インターチェンジ
撮影:平成24年3月

東九州自動車道(佐伯～北川間)の工事進捗状況写真が下記URLでご覧いただけます。

佐伯～県境間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/higasikyuuushuu.html>

県境～北川間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/douro/higasikyushu/index.html>

◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆ URL: <http://kyushu1-saiki.sakura.ne.jp/nippou-kaigan/nippoukaigan.html>

皆様からの情報提供をお待ちしております。

問い合わせ先

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0831 大分県佐伯市長島町1-2-1 (大分県佐伯総合庁舎1階) 一般社団法人佐伯市観光協会内
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 調査第二課
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489